

内谷市長の

## ゆるやか「ラム

## 「市民の皆様と新たな取り組みを」



今年は暖冬で雪が少ない冬となり、例年雪の長井を楽しんでいただく雪灯り回廊まつりも、小雪の中での開催となりました。そのような中でも、市民の皆様への創意工夫により、楽しく美しい冬の長井を楽しんでいただけたのではないかと感じています。特に今回は新たな試みとして、市内で働く外国人の方々の協力のもと、インドネシア、ルーマニア、ロシアなど6カ国の料理を楽しめる企画が行われました。食を通してお互いの文化を理解し合う機会となり、共に長井に暮らす者同士、国の垣根を越えた交流が図られたことをうれしく思います。

去る2月18日、市内中学校と高校の代表者による「長井の未来を育む少年会議」の発表会が行われました。参加した中高生の皆さんからは、グループワークを通して、長井市を盛り上げる具体的な提案やそれに対し自分たちができることを発表いただき、その着眼点や発想力また考察の深さに驚かされると同時に大変頼もしく感じました。来年度、市制施行70周年記念事業として行う様々なイベントなどの中で、い

ただいた提案を実現できるように検討してまいります。今後も、これからの時代を創っていく若い人たちの意見を聞きながら、若い世代が描く未来と一緒に創っていけるよう協力、後押ししていきたいと思います。

3月は卒業シーズンです。新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類に移行してから初めての卒業式となり、謝恩会を含め各学校で制限のない卒業式が開催できることをうれしく思っております。卒業生の皆さんには特に、当たり前のことを当たり前にできる環境に感謝しながら、新たな未来に羽ばたいてほしいと思います。新しい門出を心よりお祝い申し上げます。



▲活発な意見が出された少年会議